

令和 6 年度県政広報（電波媒体等）に係る
企画、媒体制作・媒体制作監理等業務

企画コンペ提案書作成要領

令和 6 年 2 月

岩 手 県

この「企画コンペ提案書作成要領」（以下「作成要領」という。）は、岩手県が実施する「令和6年度県政広報（電波媒体等）に係る企画、媒体制作・媒体制作監理等業務」（以下「本業務」という。）に関し、企画コンペに参加しようとする者（以下「コンペ参加者」という。）が企画コンペ提案書等を作成するために必要な事項を定めるものである。

コンペ参加者は、資料1「企画コンペ実施要領」を確認のうえ、本作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画コンペ提案書

コンペ参加者は、資料2「業務仕様書」の趣旨を踏まえ、下記の各提案項目について必要な書類を作成し、提案することとする。

(1) 電波媒体等に係る県政広報のトータルコンセプトの策定 【様式は任意とする】

- ・ 県民視点から見た県政広報の現状及び課題を分析し、明確に示すこと。
- ・ 課題解決のための広報の具体的方向性を示すこと。
- ・ 多岐に渡る広報媒体を効果的に組み合わせ、幅広い県民層へ分かりやすく県政等を伝えるための具体的な方策を示すこと。
- ・ 県政への関心が比較的低い県民にも関心をもってもらうための具体的な方策を示すこと。

(2) 年間広報計画の作成等

ア 総括 【様式3-1「年間広報計画（総括）」に記載すること】

- ・ 上記トータルコンセプトで示した考え方に基づき、本業務に係る予算額を踏まえた有効かつ実現可能な年間広報計画を示すこと。
- ・ 表中には、企画提案を行う全ての広報媒体（必須媒体及び自由提案媒体）を示すこと。
- ・ 必須媒体については、県が示す最低限の基準を充たしていることを示すこと。

イ 年間広報計画の詳細

様式3-1「年間広報計画（総括）」への記載の他、個別媒体ごとに、現在の事業からの改善点、コンセプトやターゲット、企画の特徴、事業効果を図るための方策等を具体的に示すこと。様式は任意とするが、県政テレビ番組については、次の(3)で示す書類等を提出すること。

(3) 企画コンペ課題（県政テレビ番組のデモ版DVD制作）

広報計画を実現するためのクリエイティブ能力の審査を行うに当たり、資料2の別紙2-1「必須媒体仕様 1(2)県政テレビ番組」に基づき、3分番組のデモ版DVDを制作すること。

ア 提出書類等

（ア）県政テレビ番組企画制作提案書

【様式3-2「県政テレビ番組企画制作提案書」に記載すること】

（イ）県政テレビ番組のデモ版DVD

イ 留意事項

制作に当たっては、県への取材は差し控えていただきたいこと。また、取材に際して、インタビューや収録を行う場合は、取材先に対し、デモ版DVD制作に当たっての取材であり、放送されるものではないことを説明すること。

(4) 業務基準（独自設定基準） 【様式は任意とする】

本業務において、提供する業務の質を保つことを目的に、受託者が守るべき数値基準について提案があれば、明確に示すこと。

(5) その他の提案事項 【様式は任意とする】

これまで記載した以外に具体的な提案事項があれば記載すること。

(6) 業務の監理体制 【様式 3-3 「業務の監理体制」に記載すること】

委託業務を確実に実施・履行するための組織体制（担当者、業務分担等）、連絡体制等を詳細に示すこと（様式添付資料として、制作体制に係る体系図を作成し、制作監理部門と、制作部門との関係性を明示すること）。

2 費用積算内訳書

(1) 本業務の実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにした費用積算内訳書を提出すること。なお、別紙 3-1 で示す費用の内訳項目に基づき作成すること。また、値引きは単価に反映させ、内訳に記載しないこと。

(2) 費用積算内訳書については、積算した金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって積算額とするので、コンペ参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、積算した金額の100分の110に相当する金額を費用積算内訳書に記載すること。

(3) 費用積算内訳書は、提案書とは別冊で作成すること。なお、様式は任意とするが、岩手県知事 達増拓也あてに、コンペ参加者の商号又は名称、代表者職氏名、社印及び代表者印を押印のうえ、提出すること。

3 企画コンペ提案書等の提出部数

企画コンペ提案書	正本	1部
〃	副本	5部
費用積算内訳書	正本	1部
〃	副本	5部

※県政テレビ番組のデモ版DVDは6枚提出すること。また、その動画データ（mp4 またはwmv 形式）を保存したDVDを1枚提出すること。

4 その他留意事項

- (1) 提案はすべて、提案書に記載すること。
- (2) 提案は1者につき1提案とし、提出後の変更・加筆等は一切認めないこと。
- (3) 提案にあたっては、原則として、「1 企画コンペ提案書」に定める様式によることとするが、記載事項の都合上やむを得ない場合は、これによらないものも認めることとする。ただし、様式中の項目は全て記載すること。
- (4) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各頁の下部中央に印字すること。